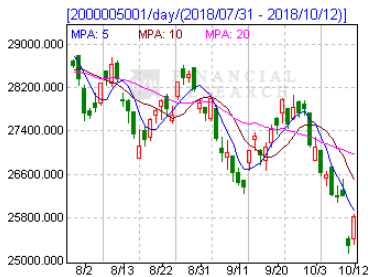


中国株ウィークリーレポート

2018/10/15

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,339.99	287.16	1.15	-4.19	2.51	24,719.22
NASDAQ	7,496.89	167.84	2.29	-3.74	8.60	6,903.39
日経225	22,694.66	103.80	0.46	-4.58	-0.31	22,764.94
上海総合	2,606.91	23.46	0.91	-7.60	-21.17	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,170.73	46.61	1.49	-7.80	-21.34	4,030.86
ハンセン	25,801.49	535.12	2.12	-2.90	-13.76	29,919.15
中国企業	10,299.09	206.57	2.05	-2.20	-12.04	11,709.30

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 2.9%安と 3 週続落、上海総合指数は 7.6%安

香港市場ではハンセン指数が週間で 2.9%安と 3 週続落した。週前半は連休明けの本土市場の下落や米長期金利の上昇を嫌気し、9 日まで 6 営業日続落するなど軟調な展開。10 日に小反発したが、11 日には前日の米国発の世界同時株安の影響を受けて急落。ハンセン指数は終値で 26000 ポイントを割り込み、約 1 年 5 カ月ぶり安値をつけた。本土市場では上海総合指数が週間で 7.6%安と連休をはさんで 4 週ぶりに大幅反落。連休中の海外市場の下落や世界同時株安の影響でリスク回避姿勢が強まった。

今週の展望: 香港市場は戻りを試す展開か、世界同時株安への警戒感が後退

香港市場は戻りを試す展開が見込まれる。NY 市場の反発で世界同時株安への過度の警戒感が後退していることから買い戻しが入りやすい。ただ、米中貿易摩擦の激化や米長期金利上昇への警戒感はなくすぶっており、米国の為替報告書、FOMC 議事要旨公表、中国の 7-9 月期 GDP 成長率の発表などを控えて神経質な値動きになる可能性もある。ハンセン指数は 26000 ポイントを上回る水準では上値が重くなる公算が大きい。本土市場も先週の急落を受けて買い戻しが入りそうだ。中国政府による株価対策にも期待が高まる公算。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国神華能源 (01088)	18.48	5.96
2 Link REIT (00823)	71.95	1.41
3 中電控股 (00002)	87.95	0.98
4 万洲国際 (00288)	5.97	0.67
5 チャイ・モバイル (00941)	78.00	0.58
6 中国人寿保険 (02628)	17.12	0.23
7 長江インフラ (01038)	61.00	0.00
8 石業集団 (01093)	15.60	-0.38
9 華潤置地 (01109)	25.60	-0.58
10 中国銀行 (03988)	3.31	-0.60

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園 (02007)	8.46	-12.78
2 中国旺旺 (00151)	5.72	-11.59
3 恒安国際集団 (01044)	64.75	-8.80
4 瑞声科技 (02018)	72.00	-8.05
5 申洲国際集団 (02313)	86.75	-7.61
6 シパック (00386)	6.81	-6.58
7 香港証券取引所 (00388)	201.00	-5.99
8 銀河娛樂 (00027)	45.65	-5.78
9 テセント (00700)	288.40	-5.44
10 九龍倉置業地産 (01997)	48.70	-5.16

▼今週の主なイベント

- 10月17日(水) 【香港】重陽節で休場
- 10月19日(金) 【中国】GDP(7-9月)、小売売上高、鉱工業生産(9月)、固定資産投資(1-9月)

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が 15 日付で預金準備率を 1%引き下げ、景気下支えに向けて金融緩和を継続
- ◆中国の 9 月の米ドル建て輸出が市場予想を上回る 15%増、中国政府は増値税還付率引き上げなどで輸出を支援
- ◆米国が半年ごとの為替報告書発表へ、中国の為替操作国認定は見送りになる公算

▼今週の懸念材料

- ◆中国の 9 月の対米貿易黒字が過去最高の 341 億米ドルに、トランプ政権が強硬姿勢を強める可能性も
- ◆17日に FOMC 議事要旨公表、タカ派的な内容なら米長期金利上昇への警戒感が高まる公算
- ◆19日に中国の 7-9 月期 GDP 成長率発表、GDP が予想を下回った場合には相場の下押し要因に

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ シノペック上海石化 (00338) : 1-9 月のガソリン販売額が 18%増加
- ☆ テンセント (00700) : 24 営業日連続で自社株買い、発行済み株式の 0.03%に
- ☆ 中国国際航空 (00753) : 9 月の旅客数が 5%増加、座席利用率は 0.5 ポイント上昇
- ☆ シノペック石油工程技術服務 (01033) : 1-9 月期決算は黒字転換の見通し
- ☆ 華潤セメント (01313) : 19 日に 7-9 月期決算を発表、市場予想は純利益 2.1 倍
- ☆ 中国広核電力 (01816) : 1-9 月の電力販売量が 13%増加、9 月末で 7 基建設中
- ☆ 九興控股 (01836) : 7-9 月期の売上高が 4%増加、1-9 月期は 0.4%減
- ☆ 広州汽車集団 (02238) : 9 月の新車販売台数が 6%増加、1-9 月も 6%増
- ◇ アピチャイナ (02357) : 親会社から中航直昇機を買収、買収額は協議で決定
- ★ プリリアンス・チャイナ (01114) : 華晨宝馬汽車の株式 25%を BMW に譲渡へ

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。